

これだけは覚えよう！重要ポイント

度数折れ線

度数を折れ線グラフで表す

点の位置

(階級値, 度数)

両端

度数0の階級を追加

Q. 度数折れ線とは？ ヒストグラムの柱の中央を結んだ折れ線グラフ。分布の形がわかる。

① 度数折れ線とは

定義

階級値と度数の点を結んだ折れ線グラフ。分布の形を滑らかに表す。

点 = (階級値, 度数)

② かき方

手順

①各階級の中央（階級値）に点を打つ②点を直線で結ぶ③両端を0に下ろす

柱の中央 → 点 → 結ぶ

③ 両端の処理

重要

グラフの両端は度数0の階級を追加して、x軸に下ろす。

始点と終点をx軸に

④ 複数データの比較

応用

2つ以上のデータを同じグラフに重ねて比較できる。

重ねて形を比較

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 両端を処理しない

✖

点だけで終わる

○

両端をx軸まで下ろす

グラフの両端は必ずx軸（度数0）に戻す。

⚠️ 階級値でなく境界に点を打つ

✖

10, 20, 30...に点を打つ

○

15, 25, 35... (階級値) に点を打つ

点は「階級値」の位置に打つ。境界ではない。

最終確認チェックリスト

- 度数折れ線の意味を理解したか？
- 正しい位置に点を打てるか？
- 両端の処理を覚えたか？